

平成28年度さやま市民大学 後期講座 受講生募集案内



地域の防災リーダー
養成講座

地域を支える
ソーシャル・ビジネス育成講座



パパ・ママのお助け隊養成講座
～学童期～



狭山市七夕の妖精 おりびい

講座募集期間

平成28年8月18日(木)～9月14日(水)【必着】

「パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～」は、平成28年11月11日(金)まで

狭山市・特定非営利活動法人さやま協働ネット（受託運営）

目 次

01	さやま市民大学の概要	1 ページ
02	平成 28 年度後期講座募集要項	2 ページ
03	受講申込から受講までの流れ	3 ページ
04	開講講座のカリキュラム	4 ページ
	地域の防災リーダー養成講座	4 ページ
	地域を支えるソーシャル・ビジネス育成講座	6 ページ
	パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～	8 ページ
05	会場案内図	10 ページ
06	平成 28 年度さやま市民大学後期講座受講申込書	11 ページ

お願い

この募集案内をよく読んでからお申込みください。

受講生となられた方は募集案内を大切に保管しておいてください。

01 さやま市民大学の概要

■ さやま市民大学の理念と目的

【理念】

- ・元気な狭山を支える人づくりと人を活かす仕組みづくり

【目的】

- ・まちづくりを担う人材の育成
- ・学びの成果を地域社会のなかで活かす仕組みづくり
- ・学びを通じた生きがいづくりと仲間づくり



■ 講座の特徴

さやま市民大学の講座は、市民大学の目的に合った「講座のねらい」と「内容」で構成されています。同時にそれぞれの講座が連携し、補完し合うことで、講座の学習効果を高める工夫がされています。

■ 聴講制度

さやま市民大学の講座は、それぞれ独立して開講されますが、同時に理念や目的から関連し、補完し合うところもあるので、本年度の受講生が関連ある講座または関心ある講座をひとこま単位で聴講することもできます。なお、聴講できない講座もあります。

※別途、受講料がかかります。

■ さやま市民大学の専用キャンパス

狭山元気プラザ内に専用キャンパスを持ち、普通教室のほか、パソコンルーム・調理実習室・保育室・屋内運動場など多様な学習環境を用意しています。

学習内容には、実習・実技を多く取り入れ、狭山全体がキャンパスともなります。また、他の教育機関や公共施設を利用して行う講座もあります。

■ 学校行事

さやま市民大学では、各講座のカリキュラムのほかに、次の学校行事を行います。

(1) 学園祭 平成28年10月22日(土)、23日(日) 実施予定

日頃の学習成果を、展示・発表するとともに、他講座との交流の場となります。

(2) 修了式 平成29年3月18日(土) 実施予定

受講生の修了を祝い、修了証書を授与します。

■ 受講場所

各講座のカリキュラムに記載してあります。所在地は10ページをご覧ください。

なお、受講に際しては、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

■ 保育

対応可能な講座については、0歳～就学前の乳幼児を授業の間お預かりします。

(応募時要予約：1回300円)

対応講座はカリキュラムをご覧ください。

なお、学校行事では、保育はありません。

■ 修了後の活動

現在、さやま市民大学で学んだ多くの市民の方が、学びの成果を活かして、地域活動、ボランティア活動などに取り組んだり、NPO法人を設立して行政との協働事業に取り組むなど、狭山を元気にする様々な活動を行っています。「さやま市民大学」は、ここでの学習をきっかけに、皆さんの積極的な修了後の活動を期待しています。

なお、さやま市民大学では、受講生・修了生と地域とをつなぐための相談や情報提供を行う「地域連携推進室」を設け、みなさんの活動を応援しています。

■ さやま市民大学の運営

さやま市民大学は、狭山市が設置し、その運営は特定非営利活動法人さやま協働ネットに委託し、行政と市民との協働による運営を行っています。

■ その他

さやま市民大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

02 平成28年度後期講座募集要項

■ 受講資格

市内在住・在勤・在学・市内で活動している方のいずれかで16歳以上の方。

■ 複数講座の受講

複数の講座を受講することも可能です。

日程をよく確認のうえ、お申込みください。

■ 申込方法

11ページの受講申込書を切り取って必要事項を記入のうえ、募集期間内に、郵送・FAX・さやま市民大学事務局（狭山元気プラザ内）へ直接持参いただくか、電子申請・Eメールによる方法でお申込みください。

■ 郵送・FAXの宛先など

〒350-1304 狭山市狭山台1-2-1

狭山元気プラザ内 さやま市民大学事務局

FAX：04-2959-2785

※ 電子申請については、狭山市公式ホームページからのお申込みになります。

(<http://www.city.sayama.saitama.jp/>)

※ Eメール：shimindaigaku@sayama-kyoudou.or.jp（件名に「受講申込」と明記してください）

※ 受講申込書は、狭山市公式ホームページまたは、さやまルシェ内の「さやま市民大学」からダウンロードすることができます。
(<http://sayama-portal.jp/shimindaigaku/>)

■ 募集期間

平成28年8月18日（木）～9月14日（水）まで【必着】

但し、「パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～」は、11月11日（金）まで

■ 講座の成立

募集期間終了後に、申込み者数が定員の60%以上の講座は開講します。定員が60%未満の講座については、開講しない場合がありますのでご了承ください。

■ 受講の決定

受講の可否及び講座開講の可否については、9月20日までに申込者全員に文書でお知らせします。定員を超えるお申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

なお、抽選に際して募集期間内の申込順番は全く関係ありません。

■ 受講手続き

- (1) 受講手続き、受講料の納入方法については、受講決定通知書とともにご案内します。
- (2) 納入された受講料、保険料及び実費は、講座の途中で受講を辞めた場合は返金しませんので、ご了承ください。
- (3) 講座によっては、受講料とは別に、資料、教材、施設見学のバス代等の実費を徴収します。

■ 追加募集

開講が決定した講座のうち、定員に満たない講座については追加募集を行います。

追加募集期間 平成28年9月26日(月)～30日(金) 土、日は除く

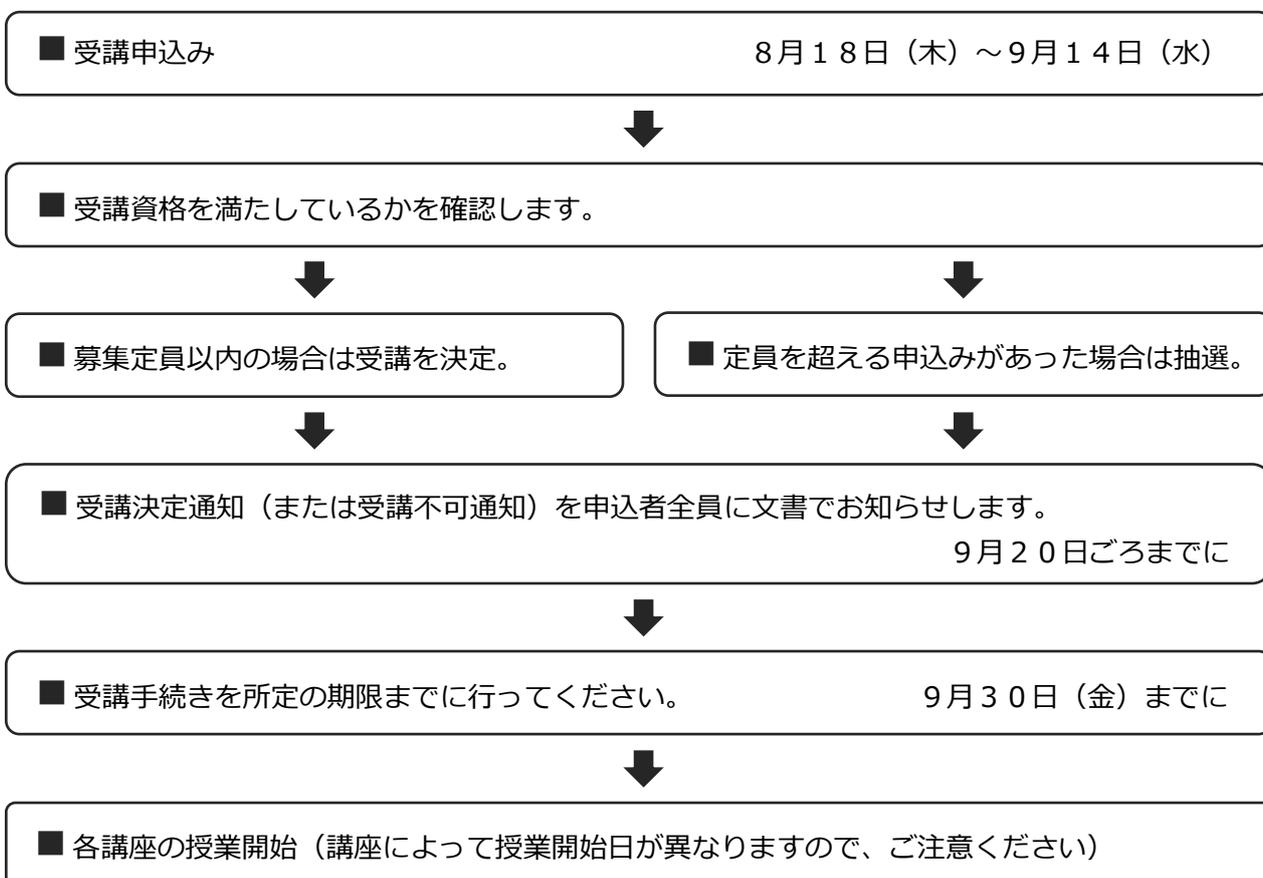
申込み方法 さやま市民大学事務局の窓口(狭山元気プラザ内)のみの受付で先着順。

※9時～16時に受付。なお、定員に達した時点で追加募集は終了となります。

■ 修了認定

各講座の全授業回数のうち、70%以上出席された方に対して修了証書を交付します。

03 受講申込みから受講までの流れ



04 開講講座のカリキュラム

まちづくりコース H28-07

地域の防災リーダー養成講座（全9回）

実施期間 10月1日（土）～12月10日（土）

開講曜日 土曜日

開講時間 9：30～12：00

受講場所 狭山元気プラザ

定員 25名

受講料 5,400円

保育 なし

保険料 800円

<講座のねらい>

いざ大規模な災害が発生した時には、防災関係機関による「公助」とともに、地域の方々が協力して、初期消火や被災者の救出・救援などを行う「共助」が大変重要です。市内では多くの自治会などで自主防災組織の結成も進められています。この講座では、防災意識の向上と、防災に関する知識やノウハウを学ぶことにより、地域の防災力を高めるリーダーの養成を目指します。

回	日程	内容	講師（敬称略）
1	10月1日（土）	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">開講式</div> 協働によるまちづくり 狭山市の防災（防災施設の見学含む）	さやま市民大学 学長 小山 周三 狭山市協働自治推進課 課長 濱田 美佳 狭山市防災課 課長 千葉 淳一
2	8日（土）	市民活動の組織とマネジメント 自主防災の役割（事例を含む） 災害対応型状況訓練（1） （グループワーク）	狭山市自治会連合会 会長 関口 武男 埼玉県自主防災組織リーダー養成指 導員 大城戸 修一 NPO法人総合生活環境支援センタ ー理事長 岡山 晃一
3	15日（土）	学校での避難所運営について イツモ防災（トイレについて）	狭山市立笹井小学校 校長 松澤 忠明 埼玉県自主防災組織リーダー養成指 導員 大城戸 修一
4	29日（土）	実習 「災害時の救護・搬送訓練」	さやま救急ボランティア（団体）
5	11月5日（土）	実習 「消火・救出総合訓練」	さやま救急ボランティア（団体）

まちづくりコース H28-08

地域を支えるソーシャル・ビジネス育成講座（全10回）

～あなたが実践したい地域活動のプランを考えてみませんか？～

実施期間 10月7日（金）～2月17日（金）

開講曜日 隔週金曜日

開講時間 13:30～15:30

受講場所 狭山元気プラザ

定員 20名

受講料 10,000円

保育 なし

保険料 800円

<講座のねらい>

わたしたちの身近な生活・地域課題を、自分たち自身のアイデア・方法を用いて、有償で解決する手段を「ソーシャル・ビジネス（あるいはコミュニティ・ビジネス）」と呼び、今この“カタチ”が様々な地域で広がりを見せています。その対象も高齢者問題、商店街の再生、子育て支援、食と農支援、健康長寿社会づくりなどにわたっています。あなたの知識や経験、或いは「市民大学」などで学んだことを活かして、実践的な活動プランを考えてみませんか。そのためには志を同じくする仲間づくりも必要です。

回	日程	内容	講師（敬称略）
1	10月7日（金）	「協働のまちづくり」と「ソーシャル・ビジネス」の関わり	さやま市民大学 学長 小山 周三 狭山市協働自治推進課
2	21日（金） * 講座時間 10:00～ 12:00	「ソーシャルデザイン」という構想力と地域の見方	多摩大学大学院 名誉教授 望月 照彦
3	11月4日（金）	ソーシャル・ビジネスの起業と運営形態	日本政策金融公庫
4	18日（金）	柏市豊四季団地の再生事業とソーシャル・ビジネスの役割	東京大学高齢社会総合研究機構 専門職員 木村 清一
5	12月2日（金）	ソーシャル・ビジネス事例研究① ～食農支援～	① 狭山げんきファーム ② ベジタブル・プロモーション
6	16日（金）	ソーシャル・ビジネス事例研究② ～子育て支援～	① NPO法人保育サポートの会 ② NPO法人けやの森自然塾

パパ・ママのお助け隊養成講座～学童期～（全12回）

実施期間	11月25日（金）～2月24日（金）	開講曜日	金曜日
開講時間	9：50～12：10	受講場所	狭山元気プラザ
定員	20名	受講料	7,200円
保育	応募時に要申請（1回300円）	保険料	800円

※狭山元気プラザで実施される授業時に限り、0歳～就学前の乳幼児の保育申込みを受け付けます。

<講座のねらい>

就労する親の比率が高くなる学童期には、子どもの放課後の生活をどうするかが大きな課題となります。放課後の安心した生活を保障するために、学童保育が設けられていますが、その他にも学童期の子どもを対象とする支援の場はいろいろあります。

学童期の子どもは自己主張もより明確となり、大人のあり方を測って行動するなど対応に難しさはありますが、大人のまなざしを深く求め続けています。

この講座は、学童期の子ども支援に関心のある方々を対象に、学童期の子どもをどう支援するか、ことに安全で充実した遊びや生活の場の組み立て方など、支援の専門性を高める学びを深めることをねらいとしています。

回	日程	内容	講師（敬称略）
1	11月25日（金）	オリエンテーション・開講式 学童期の子どもの放課後の生活を支援する意義	さやま市民大学 学長 小山 周三 さやま市民大学 運営委員長 土田 博 狭山市協働自治推進課 NPO法人さやま保育サポートの 会 代表 諏訪 きぬ 講座スタッフ
2	12月2日（金）	学童期の子どもたちは今 —家庭的社会的環境状況と支援の必要性—	NPO法人さやま保育サポートの 会 代表 諏訪 きぬ
3	9日（金）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ① —児童館・地域子ども教室・子ども会 ・地域スポーツクラブ等—	狭山市社会教育課 狭山市地域子ども教室連絡会 Tie 代表 東 裕二 NPO法人本気であそぶ子応援団 代表 塩野谷 延夫
4	16日（金）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ② —学童保育・学習支援等—	狭山市学務課 浜下 和子（中央児童館） 高橋 菊野（柏原小学童保育） 斉藤 裕美（新狭山小第一・第二学 童保育）
5	1月6日（金）	パネルディスカッション 学童期の子ども支援のいろいろ③ —小学校現場での学習支援のいろいろ —	諸井 寿夫（SSVC代表） 山田 恵一（SSVC運営委員） ものづくりの指導員ほか

回	日程	内容	講師（敬称略）
6	1月13日（金）	講義とワーク 学童期の健康と食育 —生活的自立能力を育てる—	NPO法人さやま保育サポートの 会 代表 諏訪 きぬ 高橋 菊野（柏原小学童保育） 斉藤 裕美（新狭山小第一・第二学 童保育） 吉田 恵美子（奥富小学童保育） 石居 福子（御狩場小学童保育）
7	20日（金）	講義とワーク 学童期の発達と支援のあり方 —子どもたちはどんな支援を求めている？—	元山王小学校校長 坂本 一男
8	27日（金）	講義とワーク 学童期の学習支援とその実際 —生きづらさを抱えた子どもたちへの 支援—	ひとりひとりへの学習支援事業 ジョイスタディ 代表 大澤 和子
9	2月3日（金）	講義とワーク 学童期の遊びと仲間関係① ※2 —なぜ遊びが大切なのか—	東京学芸大学 准教授 岩瀬 直樹
10	10日（金）	講義とワーク 学童期の遊びと仲間関係② ※2 —なぜ遊びが大切なのか—	東京学芸大学 准教授 岩瀬 直樹
11	17日（金）	講義とワーク 学童期の遊びと仲間関係③ ※2 —なぜ遊びが大切なのか—	東京学芸大学 准教授 岩瀬 直樹
12	24日（金）	まとめ・修了の会（閉講式） 学童期の児童支援をめぐって思ったこ と —支援者の立ち位置を考える—	さやま市民大学 学長 小山 周三 さやま市民大学 運営委員長 土田 博 狭山市協働自治推進課 NPO法人さやま保育サポートの 会 代表 諏訪 きぬ 講座スタッフ

※1 都合により日程・講座内容の変更することがあります。

※2 第9～11回の講座は、講義・ゲーム・運動あそび等の内容を教室・校庭・体育館などに場所を変えて行います。

MEMO

.....

.....

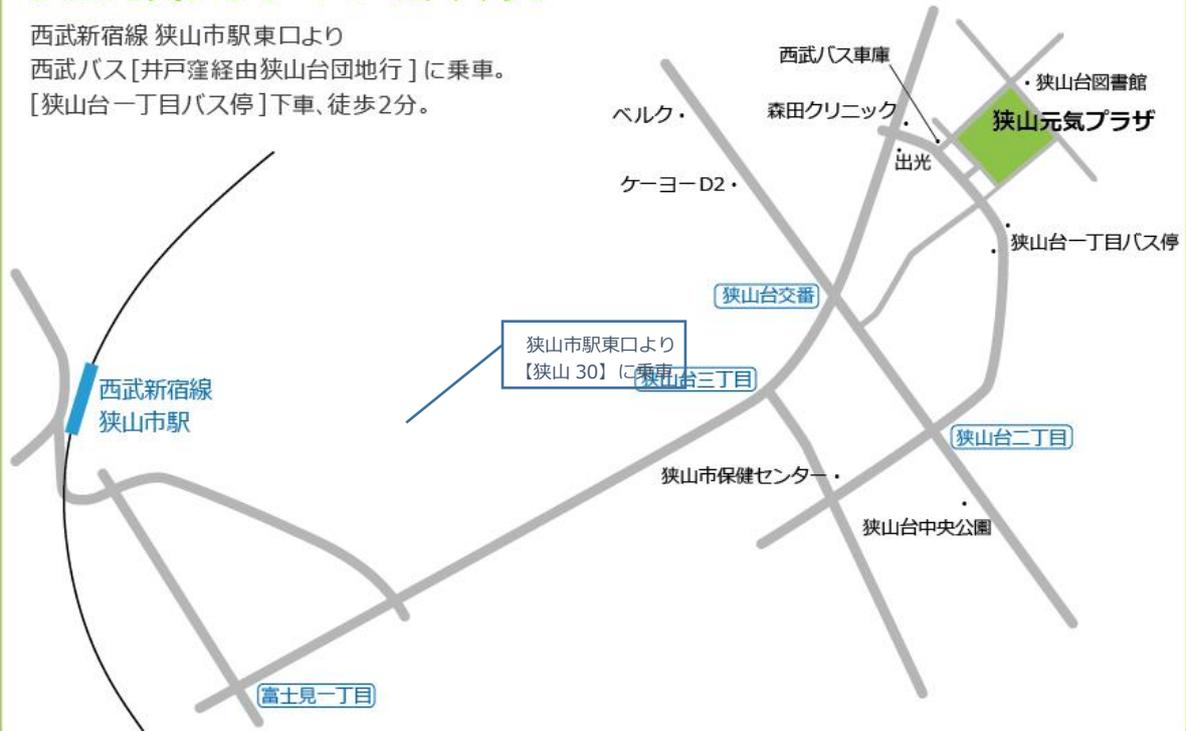
.....

.....



狭山元気プラザ アクセスマップ

西武新宿線 狭山市駅東口より
西武バス[井戸窪経由狭山台団地行]に乗車。
[狭山台一丁目バス停]下車、徒歩2分。



狭山元気プラザ 入口案内図

徒歩、自転車、原付の方は西門から、一般車両、大型二輪の方は東門(狭山台図書館側)からお入りください。



北門は障害者および関係者車両専用のため進入できません。
敷地内は、時速10Km以下で走行し、歩行者等に注意をしてください。

- 狭山市駅東口より西武バス「狭山 30 井戸窪経由 狭山台団地行」に乗車。「狭山台 1 丁目」で下車し、バス停より徒歩 2 分（バスの所要時間は 10 分程度）となります。
 - 徒歩、自転車、原付の方は、西門からお入りください。
 - 一般車両及び大型二輪の方は、東門（狭山台図書館側）からお入りください。（北門は障害者及び関係車両専用となりますので進入できません。）
- 敷地内は、時速 10 km以下で歩行者等に十分に注意して走行ください。

駐車台数に限りがあります。ご来場には公共交通機関の利用にご協力ください。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.





さやま市民大学事務局（狭山元気プラザ内）

〒350-1304 狭山市狭山台1-21

TEL 04-2968-6885

FAX 04-2959-2785

さやま市民大学 検索



スマートフォン用QRコード